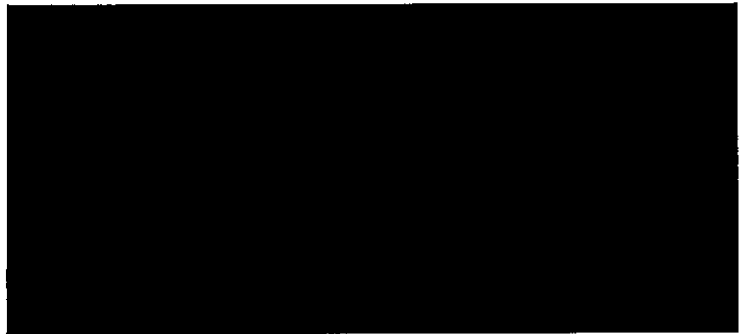


# 定期点検結果報告書

平成29年3月31日

一般財団法人 もみのき森林公園協会 様



下記建築物について建築基準法第12条第2項により点検した結果は別紙のとおりです。

記

建築物 名称  
もみのき荘

所在地  
広島県廿日市市吉和1593-75

点検年月日 平成29年 3月20日～平成 年 月 日

調査者



第三十六号の二の四様式（第五条関係）（A4）  
定期点検報告書  
（第一面）

建築基準法第12条第2項の規定による定期点検の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、  
事実に相違ありません。  
広島県知事 様

平成 年 月 日

報告者氏名 印

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 ホシマカンチジ ユサキ ヒデヒコ  
【ロ. 氏名】 広島県知事 湯崎 英彦  
【ハ. 郵便番号】 730-8511  
【ニ. 住所】 広島県広島市基町 10-52  
【ホ. 電話番号】 082-228-2111

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 イッパングイタンホリゾン モミキノシンリソウエンキョウカイ  
【ロ. 氏名】 一般財団法人 もみのき森林公園協会  
【ハ. 郵便番号】 738-0301  
【ニ. 住所】 広島県廿日市市吉和 1593-75  
【ホ. 電話番号】 0829-77-2011

【3. 点検者】

（代表となる点検者）

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 広島県廿日市市吉和 1593-75  
【ロ. 名称のフリガナ】 モミキノ  
【ハ. 名称】 もみのき荘  
【ニ. 用途】 旅館・ホテル

【5. 点検による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり（■既存不適格） □指摘なし  
【ロ. 指摘の概要】 敷地及び地盤 / 建築物の外部 / 屋上及び屋根 / 建築物の内部 /  
避難施設等  
【ハ. 改善予定の有無】 □有（平成 年 月に改善予定） □無  
【ニ. その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

【イ. 防火地域等】 ☐ 防火地域 ☐ 準防火地域  
☐ その他 ( ) ■指定なし

【ロ. 用途地域】 指定なし

【イ. 構造】 ☒鉄筋コンクリート造 ☐鉄骨鉄筋コンクリート造  
☐鉄骨造 ☐その他 ( )

【ロ. 階数】 地上 3階 地下 1階

【ハ. 敷地面積】 m<sup>2</sup>

【ニ. 建築面積】 1403.93 m<sup>2</sup>

【ホ. 延べ面積】 3146.47 m<sup>2</sup>

[illegible]

☐耐火性能検証法                      ☐防火区画検証法  
☐階避難安全検証法（                      階） ☐全館避難安全検証法  
☐その他（                      ）

昭和・平成	年	月	日	概要	(
昭和・平成	年	月	日	概要	(
昭和・平成	年	月	日	概要	(
昭和・平成	年	月	日	概要	(

☐【イ. 確認に要した図書】 ☒有 ( ☒各階平面図あり ) ☐無  
☐【ロ. 確認済証】 ☐有 ☐無  
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 交付者 ☐建築主事 ☐指定確認検査機関 ( )  
☐【ハ. 完了検査に要した図書】 ☐有 ☐無  
☐【ニ. 検査済証】 ☐有 ☐無  
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 交付者 ☐建築主事 ☐指定確認検査機関 ( )  
☐【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】 ☐有 ☐無  
☐【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】 ☒有 ☐無 ☐対象外

【7. 備考】

## 点検等の概要

## 【1. 点検の状況】

【イ. 今回の点検】 平成29年 3月20日実施  
 【ロ. 前回の点検】 ■実施 (平成26年 3月19日報告) □未実施  
 【ハ. 建築設備の点検】 ■実施 (平成29年 3月20日報告) □未実施  
 【ニ. 昇降機等の点検】 □実施 (平成 年 月 日報告) □未実施  
 【ホ. 防火設備の点検】 □実施 (平成 年 月 日報告) □未実施

## 【2. 点検の状況】

## (敷地及び地盤)

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり (□既存不適格) □指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 通路 床 タイル浮き  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## (建築物の外部)

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり (□既存不適格) □指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 柱下部 剥落・鉄筋露出  
 塗膜の浮き・剥がれ・白華 / タイル浮き・剥がれ  
 サッシ変形・開閉困難  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## (屋上及び屋根)

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり (□既存不適格) □指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 屋根葺き材 (銅版) 腐食・穴あき  
 棟包み板 破損  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## (建築物の内部)

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり (■既存不適格) □指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 白華・化粧柱接合部クラック・タイル浮き・天井材 浮き  
 小型貨物用昇降機扉の遮煙性能 (■既存不適格)  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## (避難施設等)

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり (□既存不適格) □指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 テラス階段 手摺破損  
 排煙窓操作缶ワイヤー滑車固定不良 (開放不良)  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## (その他)

【イ. 指摘の内容】 □要是正の指摘あり (□既存不適格) ■指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】  
 【ハ. 改善予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## 【3. 石綿を添加した建築材料の調査状況】 (該当する室)

【イ. 該当建築材料の有無】 □有 (飛散防止措置無) ( )  
 □有 (飛散防止措置有) ( )  
 ■無  
 【ロ. 措置予定の有無】 □有 (平成 年 月に改善予定) □無

## 【4. 耐震診断及び耐震改修の調査状況】

【イ. 耐震診断の実施の有無】 □有 □無 (平成 年 月に実施予定) ■対象外  
 【ロ. 耐震改修の実施の有無】 □有 □無 (平成 年 月に実施予定) ■対象外

## 【5. 建築物等に係る不具合等の状況】

【イ. 不具合等】 □有 ■無  
 【ロ. 不具合等の記録】 □有 ■無  
 【ハ. 改善の状況】 □実施済 □改善予定 (平成 年 月に改善予定) □予定なし

## 【6. 備考】

防火設備	防火扉	設地場所の周囲状況							
	防火扉	扉、枠及び金物							
	防火扉	危害防止装置							
	防火扉	感知器							
	防火扉	運動制御器							
	防火扉	運動機構用手操電源							
	防火扉	自動閉鎖装置							
	防火扉	防火扉の開鎖状況							
	防火扉	防火区画の形成の状況							
	防火扉	設地場所の周囲状況							
	防火扉	駆動装置							
	防火扉	カーテン部							
	防火扉	レース							
	防火扉	まさぐ及びガイドレール							
防火シャッター	防火シャッター	危害防止装置							
	防火シャッター	感知器							
	防火シャッター	運動制御器							
	防火シャッター	運動機構用手操電源							
	防火シャッター	自動閉鎖装置							
	防火シャッター	手動閉鎖装置							
	防火シャッター	防火シャッターの開鎖状況							
	防火シャッター	防火区画の形成の状況							
	防火シャッター	設地場所の周囲状況							
	防火シャッター	駆動装置							
	防火シャッター	カーテン部							
	防火シャッター	レース							
	防火シャッター	まさぐ及びガイドレール							
	防火シャッター	危害防止装置							
耐火タンス	耐火タンス	感知器							
	耐火タンス	運動制御器							
	耐火タンス	運動機構用手操電源							
	耐火タンス	自動閉鎖装置							
	耐火タンス	手動閉鎖装置							
	耐火タンス	耐火タンスの開鎖状況							
	耐火タンス	防火区画の形成の状況							
	耐火タンス	設地場所の周囲状況							
	耐火タンス	放水ヘッド							
	耐火タンス	開閉弁							
	耐火タンス	排水設備							
	耐火タンス	水源							
	耐火タンス	加圧送水装置							
	耐火タンス	感知器							
ドレン手ヤ等	ドレン手ヤ等	制御器							
	ドレン手ヤ等	運動機構用手操電源							
	ドレン手ヤ等	自動作動装置							
	ドレン手ヤ等	手動作動装置							
	ドレン手ヤ等	ドレン手ヤ等の作動状況							
	ドレン手ヤ等	防火区画の形成の状況							
	ドレン手ヤ等	放水ヘッド							
	ドレン手ヤ等	開閉弁							
	ドレン手ヤ等	排水設備							
	ドレン手ヤ等	水源							
	ドレン手ヤ等	加圧送水装置							
	ドレン手ヤ等	感知器							
	ドレン手ヤ等	制御器							
	ドレン手ヤ等	運動機構用手操電源							
	ドレン手ヤ等	自動作動装置							

※ 有無      有=○      無=x

点検結果表

当該点検に 関与した点 検者	氏名	調査者番号
		1
		2

番号	点検項目	点検結果			担当 調査者 番号
		指摘 なし	要是正	既 存 不適合	
1	敷地及び地盤				
(1)	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	○		1・2
(2)	敷地	敷地内の排水の状況	○		1・2
(3)	敷地内の通路	敷地内の通路の確保の状況	○		1・2
(4)		有効幅員の確保の状況	○		1・2
(5)		敷地内の通路の支障物の状況		○	1・2
(6)	塀	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況			
(7)		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況			
(8)	擁壁	擁壁の劣化及び損傷の状況			
(9)		擁壁の永年きびサイズの維持保全の状況			
2	建築物の外部				
(1)	基礎	基礎の沈下等の状況	○		1・2
(2)		基礎の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(3)	土台（木造に限る。）	土台の沈下等の状況			
(4)		土台の劣化及び損傷の状況			
(5)	外壁 躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況			
(6)		木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)		組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)		補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)		鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(11)	外装仕上材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況	○		
(12)		乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況			
(13)		金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況			
(14)		コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況			
(15)	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(16)		はめ殺し窓のガラスの固定の状況	○		1・2
(17)	外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況			
(18)		支持部分等の劣化及び損傷の状況			
3	屋上及び屋根				
(1)	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況			
(2)	屋上周り（屋上面を除く。）	パラペットの立上り面の劣化及び損傷の状況			
(3)		防水モルタル等の劣化及び損傷の状況			
(4)		金属屋根の劣化及び損傷の状況			
(5)		排水溝（ドレンを含む。）の劣化及び損傷の状況			
(6)	屋根（屋上面を除く。）	屋根の防火対策の状況	○		1・2
(7)		屋根の劣化及び損傷の状況		○	1・2
(8)	機器及び工作物（冷却等設備、広告塔等）	機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(9)		支持部分等の劣化及び損傷の状況	○		1・2
4	建築物の内部				
(1)	防火区画	令第112条第9項に規定する区画の状況		○	1・2
(2)		令第112条第1項から第3項まで又は同条第5項から第8項までの各項に規定する区画の状況	○		1・2
(3)		令第112条第12項又は第13項に規定する区画の状況	○		1・2
(4)	防火区画の外周部	令第112条第10項に規定する外壁等及び同条第11項に規定する防火設備の設置の状況	○		1・2
(5)		令第112条第10項に規定する外壁等及び同条第11項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(6)	壁の室内に面する部分	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)		組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)		補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)		鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況		○	1・2
(11)		耐火性能等の確保の状況	○		1・2
(12)		部材の劣化及び損傷の状況		○	1・2
(13)		鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況			
(14)		給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○		1・2

(15)		令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁	令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁の状況	○		1・2
(16)		令第129条各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上の維持保全の状況	○		1・2
(17)	床	躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況			
(18)			鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況			
(19)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(20)		令第115条の2の2第1項第1号に掲げる基準に適合する準耐火構造の床、耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○		1・2
(21)			部材の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(22)			給水管、配水管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○		1・2
(23)	天井	令第129条各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上の維持保全の状況	○		1・2
(24)			室内に面する部分の仕上の劣化及び損傷の状況		○	1・2
(25)		特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況			
(26)		防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）	区画に対応した防火設備の設置の状況	○		1・2
(27)			居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備におけるくぐり戸の設置の状況	○		1・2
(28)			昭和46年建設省告示第2563号第1第1号に規定する基準への適合の状況	○		1・2
(29)			防火扉の開放方向	○		1・2
(30)			常閉防火設備の本体と枠の劣化及び損傷の状況			
(31)			常閉防火設備の開鎖又は作動の状況			
(32)			常閉防火設備の開鎖又は作動の障害となる物品の放置			
(33)			常閉防火扉の固定の状況			
(34)						
(35)	照明器具、懸垂物等		照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況	○		1・2
(36)			防火設備の開鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状況	○		1・2
(37)	居室の採光及び換気		採光のための開口部の面積の確保の状況	○		1・2
(38)			採光の妨げとなる物品の放置の状況	○		1・2
(39)			換気のための開口部の面積の確保の状況	○		1・2
(40)			換気設備の設置の状況	○		1・2
(41)			換気設備の作動の状況	○		1・2
(42)			換気の妨げとなる物品の放置の状況	○		1・2
(43)	石棉等を添加した建築材料		吹付け石棉及び吹付けロックウールでその含有する石棉の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石棉等」という。）の使用の状況			
(44)			吹付け石棉等の劣化の状況			
(45)			除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況			
(46)			囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び			
5 避難施設等						
(1)		令第120条第2項に規定する通路	令第120条第2項に規定する通路の確保の状況	○		1・2
(2)		廊下	幅員の確保の状況	○		1・2
(3)			物品の放置の状況	○		1・2
(4)		出入口	出入口の確保の状況	○		1・2
(5)			物品の放置の状況	○		1・2
(6)		屋上広場	屋上広場の確保の状況			
(7)		避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況	○		1・2
(8)			手すり等の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(9)			物品の放置の状況	○		1・2
(10)			避難器具の操作性の確保の状況	○		1・2
(11)	階段	階段	直通階段の設置の状況	○		1・2
(12)			幅員の確保の状況	○		1・2
(13)			手すりの設置の状況	○		1・2
(14)			物品の放置の状況	○		1・2
(15)			階段各部の劣化及び損傷の状況		○	1・2
(16)		屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の確保の状況	○		1・2
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況			
(18)			開放性の確保の状況			
(19)		特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況			
(20)			付室の排煙設備の設置の状況			
(21)			付室の排煙設備の作動の状況			
(22)			付室の外気に向かって開くことができる窓の状況			
(23)			物品の放置の状況			
(24)	排煙設備等	防煙壁	防煙区画の設置の状況	○		1・2
(25)			防煙垂れ壁の劣化及び損傷の状況			
(26)			可動式防煙垂れ壁の作動の状況			
(27)		排煙設備	排煙設備の設置の状況	○		1・2
(28)			排煙設備の作動の状況		○	1・2
(29)			自然排煙口の維持保全の状況	○		1・2
(30)	その他の設備等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況	○		1・2
(31)			非常用の進入口等の維持保全の状況	○		1・2
(32)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況			
(33)			乗降ロビーの排煙設備の設置の状況			
(34)			乗降ロビーの排煙設備の作動の状況			
(35)			乗降ロビーの付室の外気に向かって開くことができる窓の状況			

(36)		物品の配置の状況				
(37)		非常用エレベーターの作動の状況				
(38)	非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況	○			1・2
(39)		非常用の照明装置の作動の状況	○			1・2
(40)		照明の妨げとなる物品の配置の状況	○			1・2
6	その他					
(41)	特殊な構造	膜構造建築物の躯体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況			
(42)			膜張力及びケーブル張力の状況			
(43)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）			
(44)			上部構造の可動の状況			
(5)	避雷設備		避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況			
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	○		1・2
(8)		令第138条第1項第1号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況			
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況			
7	上記以外の点検項目					
特記事項						
番号	点検項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等		改善（予定）年月	
1(6)	敷地内の通路の支障物の状況	床 タイル浮き	修繕			
2(10)	外壁躯体等	柱下部 剥落・鉄筋露出	修繕			
2(11)	外装仕上材等	タイル 浮き・剥がれ 塗膜の浮き・剥がれ・白華	修繕			
2(15)	サッシ等の劣化及び損傷の状況	サッシ変形 開閉困難	修繕			
3(7)	屋根の劣化及び損傷の状況	屋根葺き材 腐食・穴あき・変形 棟包み板 破損	修繕			
4(1)	堅穴区画	小型貨物用昇降機扉の遮断性能 （既存不適格）	大規模改修等に併せて、改修			
4(10)	内壁躯体等	白華	白華が進行する様であれば、水漏れ箇所調査			
4(12)	部材の劣化及び損傷の状況	クラック・化粧タイル浮き	修繕			
4(24)	室内に面する部分の仕上の劣化及び損傷の状況	天井材 浮き	修繕			
5(15)	階段各部の劣化及び損傷の状況	外階段 手摺破損	修繕			
5(28)	排煙設備の作動の状況	排煙窓 手動操作部ワイヤーガイド滑車固定不良	修繕			



コンクリート建築物調査表(建築物の外観(10))

建物名称 もみのき荘

劣化項目・劣化現象						剥落の危険性あり					剥落の危険性なし・小										
						コンクリートの劣化			仕上材の劣化		コンクリートの劣化										
						(1)ひび割れ		(2)浮き・剥落		(3)浮き・剥落		(4)ひび割れ				(5)表面の劣化					
						(1)鉄筋露食		(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
						主筋に沿う	帯筋・脇筋に沿う	壁筋・床筋に沿う	金物取合い部分	凍害・その他	モルタル	タイル	乾燥収縮	じゃんか	コールドジョイント	不同沈下	凍結・その他	エフロレッセンス	ポツプアウト	脆弱化	
部 材	方位	対 象 階	部 材 数																		
柱	1 東		階		本																
	2 南		階		本																
	3 西		階		本																
	4 北		階		本																
梁	1 東		階		本																
	2 南		階		本																
	3 西		階		本																
	4 北		階		本																
壁	1 東		階		枚			1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
	2 南		階		枚			1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
	3 西		階		枚			1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
	4 北	1	階	1	枚			1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	2
バルコニー 庇等	1 東		階		箇所			1	1	1	1	1		1	1			1	1	1	1
	2 南		階		箇所			1	1	1	1	1		1	1			1	1	1	1
	3 西		階		箇所			1	1	1	1	1		1	1			1	1	1	1
	4 北		階		箇所			1	1	1	1	1		1	1			1	1	1	1

※1 調査表は剥落危険性の有無より、5段階評価と3段階評価に区分し、どちらか該当するセルに点数を記入する。

※2 剥落の危険性ありの場合

- 5 多数の部材に各々多くの劣化部分がある。
- 4 少数の部材に多くの劣化部分がある。
- 3 多数の部材に各々少しづつ劣化部分がある。
- 2 少数の部材に少しの劣化部分がある。
- 1 劣化部分がない。

注1 調査対象部材は 10程度が望ましい。  
 注2 多くの部材とは、30%以上の部材である。  
 注3 多くとは 複数箇所を言う。

剥落危険性なし・小の場合

- 3 多数の部材に劣化部分がある。
- 2 少数の部材に劣化部分がある。
- 1 劣化部分がない。

注4 多くの部材とは、30%以上の部材である。

※3 網掛けのセルは記入しない。

該当しない(調査できない。見えなかった)セルは空欄とする。

※4 タイル・石貼り等(乾式工法によるものを除く)及びモルタル等については、別途の調査項目により仔細に調査する。(建築物の外観(11))

※※ 判定基準 (調査表に)

3 以上が1つ以上あれば要是正

(要是正: コンクリート面に鉄筋露出又は 著しい白華・ひび割れ欠損等があること。)

2 が1つ以上あれば特記すべき事項

1 のみであれば 指摘なし